

選挙公報掲載文原稿用紙

掲載欄

 育てよう  日本の未来 		 写真欄		
石川あきまさの主な実績				
①ALPS 処理水の風評対策 基金 1000 億円の創設 常磐三陸ものフェアによる需要拡大		②自民党経済産業部会長として ガソリン最大 35 円超 / ℓ の補助金を実現 電気代・ガス代の補助制度 (標準世帯で合計 5,395 円 / 月の負担軽減)	③デジタル副大臣として Jリーグとのコラボなど、マイナンバーカードの利用拡大を推進 マイナ救急車の実証事業を全国展開	④原子力の最大限の活用へ ひっ迫する電力需要に対応 「原子力の最大限の活用」 60 年超の運転容認へ ガン治療用放射性医薬品 RI の開発
石川あきまさ が 取り組む政策				
経 済	▶積極財政 (積極的かつ機動的な財政出動) によるデフレからの完全脱却で、所得を向上させます ▶科学技術や教育、国防への投資により総合的な国力を強化します ▶茨城県内の生産拠点への設備投資によりサプライチェーンを強靱化します			
農林水産業	▶農林水産品の適正価格と農業所得の増大でさらなる食料安全保障の強化を図ります ▶スマート農業の拡大で食料供給の安定化を実現します ▶森林の健全な維持を行い、林業従事者の所得・木材自給率を向上させます ▶水産資源、水域の適切な管理と有効活用を推進します			
エネルギー	▶審査に合格した原子力の最大限の活用でエネルギー自給率を向上させます ▶高温ガス炉や高速炉、核融合炉等の次世代革新炉の開発に集中投資します			
安全保障	▶防衛力の抜本的強化により 3 正面の脅威から国家・国民を守ります ▶我が国主導の「自由で開かれたインド太平洋」構想で地域の安定化を図ります ▶自衛官の処遇改善によって人的基盤を強化します			
デジタル	▶マイナ救急の全国展開を推進します ▶マイナンバーカードのさらなる活用で国と地方の DX を推進します ▶サイバーセキュリティを強化します ▶デジタル行政サービスを進めます			
少子化対策・子育て・教育	▶子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります ▶G I G A スクールを推進します ▶共働きでも安心して子育てができるまちづくりを進めます			
社会保障	▶地域医療体制の強化と国民皆保険制度を堅持します ▶マイナ保険証で医療を向上させると共に、医薬品・医療機器の国産化を促進します			
安心安全な地域づくり	▶災害につよいまちづくり、国土強じん化を進めます ▶国道 6 号の大和田拡幅 (これまでに 125 億円超の予算を獲得) ▶国道 6 号勿来バイパスの整備 (これまでに 48 億円超の予算を獲得) ▶国道 245 号 (久慈大橋) の拡幅 (これまでに 52 億円超の予算を獲得) ▶高齢者の移動手段を確保します ▶郵便局ネットワークを有効活用します			
観 光	▶茨城空港を有効活用し、インバウンドを誘致します			
憲法改正	▶「憲法改正を速やかに実現する中堅若手の会」の共同代表として憲法改正を推進します ▶自衛隊の明記、緊急事態対応、参議院選挙区の合区解消、教育充実を盛り込みます ▶議員提出も含め、一日も早い発議と国民投票を実現します			
無派閥 非世襲		石川あきまさ主な略歴		
昭和 47 年日立市生まれ 会瀬小学校、 助川中学校、日立一高卒業 國學院大學卒業、同大学院修了 自由民主党本部職員		平成 24 年 衆議院議員初当選 平成 26 年 衆議院議員 (2 期目) 平成 29 年 衆議院議員 (3 期目) 令和 3 年 衆議院議員 (4 期目)	現在デジタル副大臣 経済産業部会長、 経済産業・内閣府・ 復興大臣政務官などを歴任 政治改革に取り組む	
		比例代表も自民党へ		

自由民主党公認
石川あきまさ

氏名欄

留意事項

- ・写真欄には、何も記録しないこと。
- ・氏名欄、掲載欄については、枠内に入るよう記録すること (線にかからないこと)。

茨城県選挙管理委員会